

---

# 失恋と約束

黒冬途

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

失恋と約束

### 【Nコード】

N5306C

### 【作者名】

黒冬途

### 【あらすじ】

『…ごめん、君とは付き合えないよ。』その一言から始まった、  
冴えない男、なかのけんすけ中野健助と初恋の相手、かじやひなき荻谷紗季との恋模様を描く。

## 第1話・失恋

『ごめん、気持ちは嬉しいけど君とは付き合えないよ。』  
『フラレた。初めての告白とは言え、何度も考えた言葉は一瞬で消えた。』

告白って、その瞬間までずっと成功することばかり考えているから、失敗した時にはしばらく思考が停止する。

『え…。』

『ごめん、さよなら。』

その場に取り残されて初めて実感するのがわいてくる。

これがまたやつかいなもので、いろんな感情が一気に外に出てくるカンジ。勇気を出した分だけ辛くなる。一度経験してみないとわからないだろうが、正直言っ、学校なんか来たくなくなる。マジで。『はあ…。』

『おいおい、どうした？また苅谷かじやに伝えらんなくて悩んでんのか？』

…そついや、名前すら言ってなかったな。俺をソツコー振った女の名前は苅谷かじや 紗季さき。高1。結構明るい奴で一緒にいて楽しい。なんていうか、綺麗とかそういうんじゃない、可愛いつてカンジ。白が良く似合う。

…はあ。また思い出してきちゃったよ。ちなみに、俺は中野なかの 健助けんすけ。高1。どこにでもいるような冴えない男。自分のことなんか上手く説明できるわけないが…。

ついでだから、紹介するけど、さっきからからかってくるコイツは、玉城たまぎ 和哉かずや。同じく高1。俗に言う、天然ってやつ。すぐからかうが、大事なコトに対しては真剣になっってくれる良いヤツ。

『…さつき会った。』

『おっ！何か言ったんかあ〜？』

俺のテンションで想像つかないのか？ったく。

『…はあ。んまあ、とにかく俺の青春ってやつは終わったよ。』

『そっか。でもさ、伝えたんだろ？お前の気持ち。』

『…ああ、でも届かなかったけどな。』

…できるだけ笑顔を作ったつもりだったが、長続きはしなかった。  
目の下から熱いものがこみ上げてきて…。

『大丈夫か？つか、泣くほど本気だったっていう、お前のその気持ちスゲエと思う。』

『…わりい、あんがと。しばらくはずっとブルーなまんまだと思うけど。』

『いいんじゃないね。つか、お前は自分の気持ちに嘘つくのは無理だろ。』

『…だな。』

なんだか、少し楽になった気がする。こういう時、友達ってやつのが大切さが見に染みる。

『け〜〜んすけえ〜！』

(ギョッ。)

『…な！？おま…ちよっ…真由抱きつくたって！』

いきなり現れたこの女は桜井<sup>さくらい</sup> 真由<sup>まゆ</sup>。こいつも高<sup>たか</sup>！。何かとこっちやあ関わってくる。

『別にいいじゃん。減るもんじゃないし』

『…そういう問題じゃない…ってか、いい加減にしろ！』

『怒らないですよ。こんなんで怒るなんてちっさい男だよねえ。ね、和哉君。』

『…あ、ああ。そうだね。』

…ちなみに、和哉の初恋の相手でもある。なのに、俺にばっかかまってくる…。そこらへん、色々とフクザツ。

『…っていうより、健助紗季になんか言った？物凄く暗かったんだだけ。』

忘れてた…。コイツは紗季の親友でもある。

『…なんでもないよ。』

『…嘘丸見え。健助嘘つく時、いつつも目反らすし。』

『わかったよ。まったく。…コクってフラレた。ただそれだけだ。』

『え…あ…ごめん。』

『別にいいよ。』

…別にいい。ホントに。でも、俺は本当にそう思ってるんだろうか

？そう思えるようになったってことは、紗季の口ト、忘れようとしてるんだろつか？今まであんなに仲良く過ごしたのに。

『…でも、シヨックだなあ。』

『…は？何が？』

『もういい、この鈍感！』

(私ならいつだって…。)

『…。』

その後、フツーに部活してフツーに帰宅。

告白前はあんなに長く感じた時間も終わってみたら早い。本当におわっちまったんだなあ、何もかも。

こうして、俺の1日が終わった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5306c/>

---

失恋と約束

2010年10月11日01時57分発行